

横浜こぶしの会 八幡平山行報告

2017年 7月 日 提出者 M

山域：十和田八幡平国立公園（はちまんたい）

山行目的：緩やかな高層湿原と高山植物を観に行く

山行期間：7月2日（日）

（ルート・コース）

ルート：八幡平登山口～見返峠～八幡平頂上～ガマ沼～八幡平登山口
（天気）曇り（濃霧）

7月2日（日）

青森市内のホテルに連泊。十和田湖と奥入瀬をスススーと見学。

八幡平に向かって高度を上げながら車は走った。ものすごい濃霧となる。

対向車線の車も見えない位。慎重にセンターラインを見ながら、やっとの思い、八幡平登山口に着いた。そこは濃霧と強風。駐車場に入らず、路上駐車。

駐車場に車を入れた人が迷子になっていた。行くのは止めようかと思ったが、すぐに頂上だと、相棒さんが言う。

身支度を整え、石畳の道を歩き始めた。風は止み、静か。

沢山の人達が植物や池を観ながら、ゆっくりと散策していた。景色は何も見えず。

駆け足同然、ストック2本で頂上まで一気に緩やかな道を登って行った。

見晴台のようなものがあった。上がったが、何も見えず。

そんな中、団体さんは色々な植物をガイドさんに教えてもらいながら、楽しみながらゆっくりと歩いていた。本来は、そうすべきなのだろうが……。何も見えないし……。

急いで駐車場に戻った。

ゆっくりと高層湿原歩きをお天気の良い日に必ず来ようと心に決めながら、濃霧の頂上から下って下りた。

下界は快晴。本当に、山のお天気は分からない。

藤七温泉に入れなかった事が心残り。とても良い温泉らしい。

